

正念場の2025年度

春らしく穏やかな気候に心和む季節となりました。

当法人が支援を続けている福祉事業所においても人材不足や物価の高騰により様々なところで、今まで通りでは継続が困難な状況が続いています。

この間も認定NPO法人トゥギャザーの活動に格別のご支援をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

一昨年に兵庫県洲本市（淡路島）コモード56商店街に障がい者・子育て・高齢者及びまちづくりをサポートする「Support Square ともす」がOPEN。梅田スカイビル滝見小路のショップ「パティスリーとっと」は10周年を迎え、福祉事業所で作られた商品を販売するアンテナショップはECサイトを含め準備整ったと考えています。

物価高騰により製造原価や人件費、流通経費が大きくなり、福祉事業所の商品も値上げが続いています。値上げに見合うよう、商品をどのように工夫し、企業や個人のお客様の満足度を高められるかを、福祉事業所と一緒に考えた1年でもありました。



残念ながら2024年度は取り扱い金額以上に取り扱い数量が減ったことが課題となる1年となりました。企業の取扱数の減少、需要に対して供給が出来ない福祉事業所の体制など、原因は多々あります。その1つ1つを福祉事業所と一緒に丁寧に解決し、より多くの福祉事業所の商品を取り扱い、1つでも多く皆様に満足していただける商品をお届けできるよう、引き続き取り組んでいきたいと考えています。

今期は特に、前述しましたアンテナショップでの販売数にこだわり、より多くの人に福祉事業所でのモノづくりについて知る機会の創出と、SNSを有効的に活用しアプローチしていきます。みなさまからのご意見・ご助言を心待ちしておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

災害被災地復興支援企画2025

毎年、企画している災害被災地復興支援企画のカタログを同封しております。

災害で被災した福祉事業所の支援を続けていくことが大切と考え、2011年の東日本大震災以降、14年となりました。2011年当初、現地のみなさんに「10年は支援を続けます」とお約束したのを今でも覚えています。会員のみなさまを始め、企業のみなさまにもご協力いただき「忘れないための活動」を続けていくことができます。

これからも永く災害被災地復興支援の活動は続けていきたいと考えていますので、引き続きご支援・ご協力の程どうぞよろしくお願い致します。

Vol.62

発行日
2025.4.1

目次

正念場の2025年度

災害被災地復興支援企画2025

1

とっとからご案内

オリジナル商品を受けます

日本郵便様より
年賀寄付金の助成
をいただきました

2

Support Square
ともす

すつとも～洲本（
地元）高校生との
活動

福祉事業所×高校
生 島のおみやげ
企画

3

新年度会費と寄付
のお願い

新規ご入会及び寄
付をいただいた方
々のご芳名

4

とっとうご案内

前回のトウギャザーニュースで「トウギャザー25周年&パティスリーとっとう10周年」として、寄付の呼びかけをさせていただきました。おかげさまでたくさんの方から応援の声とともにご寄付を頂き、約25万円集まりました。誠にありがとうございます。

周年事業の一つとして、レトルトカレーの開発をすすめています。オリジナルカレーを作るためのレシピの開発を事業所と一緒にあって考案し、パッケージには障がい者アートを使用した商品を製造予定です。全国の様々な事業所と連携しているトウギャザーだからできるレトルトカレーにしたいと思っています。ご寄付頂いた約25万円のうち、開発費5万、パッケージ作成費8万、広告宣伝費5万、検査・材料費7万を予定しています。

また、2025年4月13日からいよいよ大阪・関西万博が開催されます。大阪の街中では万博開催の案内をよく見かけたり、各種イベントが開催され、いよいよ始まるのだなと感じています。梅田スカイビルにもたくさんの観光客が来られることが予想されますので、大阪・関西万博がきっかけでとっとうに来られた方にも、トウギャザーの取り組みを知ってもらえるようにしていきたいと思っています。

オリジナル商品を承ります

最近是非食品のノベルティだけでなく、お菓子等の食品でもオリジナル商品のリクエストをいただく機会が増えています。お世話になった方々へのプレゼントとしてオリジナルのアイシングクッキーの注文をいただきました。

あゆみ工房さんが作っていたバレンタイン用のセットをアレンジし、お客様から要望のあったうさぎとくまの2体を入れたオリジナルセットにし、お客様にも大変好評をいただく商品になりました。

また、韓国で流行っている食品「クルンジ」も事業所で作れないか？というご相談もいただきました。クロワッサンを製造している事業所に相談したところすぐに試作が上がってきて、味も見た目も満足していただきました。只今パッケージを検討中で、この春から定期的に販売する予定です。



他にも、バレンタインでのオリジナル商品や、春らしいサクラに関する商品や、卒園・入学の際のギフトのご相談もいただいております。

大量の注文はもちろんですが、少量でも対応できますので、お気軽にご相談ください。

日本郵便(株)様より年賀寄付金の助成をいただきました



2024年度も日本郵便(株)様の年賀寄付金の助成をいただき、郵便協働として単独版チラシを発行、大阪府内の3事業所の菓子ギフトと2つの雑貨を取り扱い、近畿圏内の郵便局内にチラシが配架されるだけでなく、オンラインショップから全国よりご注文をいただくことができました。また、新しい試みとして、郵便局内のスペースをお借りし、大阪府内の郵便局でトウギャザーの取り組みを紹介しつつ、商品の販売を行いました。

助成事業は終了しましたが、引き続き郵便局内の無人販売システムを利用し、全国の事業所のおすすめ商品を販売しています。

Support Square ともす

おかげさまで、この4月22日に開店から2年を迎えます。

秋から春にかけて、1階のカフェスペース・2階の和室で国際交流会、同じく2階和室でママさん＆お子さまのクリスマス会やランチ会等でご使用いただいております。地域の様々な方の交流の場としての役割も増えてきました。

洲本市役所から依頼を受け、2月より毎週火曜日10時から「いきいき百歳体操」を実施しています。各々が200g～1.2kgまでの重りをつけ、30～40分映像を観ながら体操をします。

ゆっくりとした動きですが、じわじわと筋肉に効いているのがわかる体操となっています。

当日飛び入りの参加も大歓迎です。

また秋に引き続き、5月4日（日・祝）に「第24回城下町洲本レトロなまち歩き～昭和100年祭」が開催されます。今年は昭和100年を迎えるということで、ともすのある洲本市内の昔懐かしい写真を100枚展示する予定です。まち歩きに加え昭和を楽しんでいただければと思います。

すっとも～洲本（地元）高校生との活動

11月3日（日・祝）に開催しました「すっともフェスティバル」は前日までの雨が嘘のように晴れ渡り、3,000人のご来場を記録しました。書道パフォーマンスやダンス等の舞台発表、子ども向けのふわふわ遊具、ハンドメイド商品の販売やワークショップ、移住相談等、様々なコンテンツを楽しんでいただきました。

ありがとうございました。

3月2日（日）は商店街を飛び出し、自分たちが通う高校周辺の老人会の集まりに出張参加。七並べや坊主めくり等を共に楽しみました。すっともにとっても、高齢者の方にとっても、世代間交流の貴重な時間となりました。



3月30日（日）には「淡路花博25周年記念花みどりフェア県民提案事業」の助成を受け、第1部に、はたあきひろ氏を講師に迎えた家庭菜園講座、2部にはみなでお花のフォトスポットを作成しました。フォトスポットは4月27日（日）まで、ともす前に設置しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

1人の高校生が始めた「すっとも」の活動は、早いもので3代目が4月より引き継いでくれています。3代目（現高校2年生）は、1年生だった昨年度より活動してくれていますので、今年度は更に活発に取り組んでくれることと思います。引き続き若い力を借りながら、地域共生・活性のため、活動して参ります。

福祉事業所×高校生 島のおみやげ企画

すっともメンバーの1人から「障がい者の工賃が低いことに関心があり、自分も何かできないか模索している」という相談を受け、福祉事業所×高校生 洲本のおみやげ企画を立ち上げました。

取り組みの第1歩として、事業所でお菓子を作成、パッケージデザインを高校生が行い、島のお土産としての商品づくりをするお菓子部門と事業所で作られた頒布のバッグに、高校生が島の観光をデザインしたバッグ部門をスタートさせました。

高校生自らが事業所を訪問・見学し、中身やデザインについて、現在会議・検討を重ねています。

福祉への関心や関わりは30代以降が多いのが現実の中、高校生として積極的に考え行動してくれる姿に大変頼もしく、有難いことだと感じています。

4月末には新商品として、ご紹介出来る予定です。お楽しみに！

発行

NPO(特定非営利活動)法人
トウギャザー

〒590-0079

大阪府堺市堺区新町4-22

工電舎ビル2F-B

TEL 072-275-5620

FAX 072-275-5628

メール together@k4.dion.ne.jp

ホームページ <https://together.or.jp/>

パティスリーとっと営業時間

月～金 11:00～17:45

電話：06-6346-5755



SupportSquareともす

営業時間

11:00～19:00

木曜日定休日

電話：0799-38-6356

Support Square
ともす

新 入 会 紙好き交流センター

株式会社クレア

寄 付 者 積水ハウス株式会社 有限会社坂本文昌堂 畑 明宏 中條 義彦 近藤 公一

新三浦 福本 和代 吉川 憲一 日下部 育子 黒田 里江 堀口 明輝子

ぱうんどケーキ村 加藤 雅之 田中 資人 プレジャーサポート株式会社

渡部 雅範 池田 清明 パッセネットワーク 社会福祉法人平取福祉会さるがわ

窪松 恵美子 株式会社ダイセル 別府 拓也 別府 輝 暮らし工房けいはん

田中 義信 匿名希望の方 パブリックソースを通じて寄付をいただいた皆様

皆さまのご寄付・ご支援によりNPO法人トウギャザーは運営されております。
会員の皆様をはじめ、ご寄付・ご支援いただいております皆様に感謝しております。

お振込先（会費・ご寄付いただく場合の振込先）

銀行振込：

三菱UFJ銀行 岸和田支店 普通4558697

口座名義人 特定非営利活動法人トウギャザー

郵便振込：

口座番号 00990-8-29641

口座名称 NPO法人トウギャザー

新年度会費と寄付のお願い

NPO法人トウギャザーの活動に格別のご支援をいただきありがとうございます。

障がい者の工賃向上と地域から考える住まいの場の整備を2024年度は重点事項として、取り組んでまいりました。

就労継続B型事業所の工賃は、ようやく全国平均で2万円を超える事となりましたが、物価高の中でより一層、障がい者の生活も苦しい状態が続いています。住まいの場の障がい者グループホームにおいても一部の運営業者による怠慢な運営により多くのホームにおいて信頼が失われかねない状況にもありました。

まだまだ、多くの課題が残る中、NPO法人として微力ではありますが、引き続きこれらの社会課題に取り組んで参りたいと考えております。

認定NPO法人である当法人の活動は、支援者のみなさまからの会費と寄付で成り立っております。引き続きどうぞご支援のほどよろしくお願い致します。

会費及び寄付金の振込用紙を同封させていただいております。

どうぞよろしくお願いいたします。

なお、当法人の賛助会員及び寄付につきましては、認定NPO法人として所得控除（寄付金控除）あるいは税額控除、損金算入の税制優遇が可能となります。

新規ご入会及び寄付をいただいた方々のご芳名

(2024.10～2025.3・順不同・敬称略)

正会員 個人 10,000円 法人20,000円（この法人の目的に賛同し、法人の活動を推進する個人および団体）

協力会員 個人 5,000円 法人10,000円（この法人の目的に賛同し、法人の活動を協力する個人および団体）

トウギャザーは障害者と社会の架け橋として、さまざまな活動を行います。ご入会お待ちしております